

# 浦幌新聞



2021年（令和3年）  
9月27日（月曜日）

発行元

特定非営利活動法人  
うらほろスタイルサポート

## 浦幌学園・上浦幌学園

### 小中連携の活動

#### 小学6年生と 中学生が一緒に まちのごみ拾い

【浦幌小・浦幌中】7月2日（金）に、浦幌小学校の6年生と浦幌中学校の全校生徒が一緒に、町内のごみを拾うクリーン活動を行いました。子ども達は、町内の市街区域ごとに14のグループに分かれ、場所やルートを確認してから、ごみ拾いを行いました。学校や学年の隔たりなく、楽しそうに会話をしたり、ごみの種類について考える様子が見られました。また、町の方に出会ったときには、明るく元

気に挨拶をしていました。浦幌小学校に戻ってきた子ども達は、拾ってきたごみを分別し、まとめていました。そのごみの量は多く、ジュースのペットボトルやコーヒーの缶、お菓子など食品の包装などが目立ちました。

子ども達は今回のクリーン活動を通して、「自分の住んでいる町は自分たちで綺麗にする」という意識をもつことができているのではないかと思います。私たち大人も、ごみがあったら拾い、綺麗なまちを

維持して行けたらと思います。（地域おこし協力隊 上野結子）



#### 子ども達が 交通安全を 呼びかけ

【上浦中央小・上浦中】7月19日（月）に、上浦幌中央小学校の3・4年生と上浦幌中学校の全校生徒が、交通安全協会のみなさんと一緒に「交通安全街頭キャンペーン」を行いました。当日は、警察の方が本別浦幌線を通る車に上浦幌公民館の駐車場に入るよう誘導し、子ども達は旗やポスターを持って交通安全を呼びかけていました。晴天で気温も高かったため、子ども達はこまめに水分をとって熱中症対策をしながら、グループごとに順番に声掛けを行っていました。また、交通安全協会の方が車の運転手の方へ、反射板キーホルダーや子ども達が作ったメッセージカードなどを渡していました。カードには、「飲酒運転は絶対にしないでください」「交通ルールを守りましょう」などといった、交通安全を呼びかけ

る手書きのメッセージが書かれています。全部で15台ほどの車に安全運転を呼びかけ、軽自動車から大型トラックまで様々な種類の車が通り、大きな車が来ると歓声が上がっていました。子ども達の活動を通して、車を運転される方はさらに気を引き締め、安全運転を心がけてもらい、今後浦幌町で事故が起こらないことを願います。（地域おこし協力隊 上野結子）



# 農園活動 浦幌小学校3年生

## 浦幌のおいしい野菜を伝え隊！



町内の飲食店のみなさんに協力をお願いしました

【浦幌小】浦幌小学校の3年生は7月6日（火）に、学校で育てた野菜を町内の飲食店の方々に期間限定メニューとして使ってもらえるよう、協力をお願いしました。子ども達も実際に飲食店の方々とお会いし、「どのようなメニューにしたらお客さんに喜んでもらえるのか」「飲食店の方が調理しやすいメニューは何か」などにはどうしたらいいのか」などについて、一緒に考えていました。

また、8月23日（月）に、地域おこし協力隊の鹿戸麻衣さんが来校し、子ども達に



鹿戸さんに教えてもらいポスター制作

ポスターの作り方を教えてくれました。子ども達は、班ごとにポスターに載せる内容や言葉を考えるチームと、デザインを考えて作るチームに分かれ、協力してひとつのポスターを作っていました。折り紙を使って立体的にしたり、カラフルな色をたくさん使ったり、笑顔の写真を貼ったりと、さまざまな工夫を凝らしていました。完成したポスターは町内の施設に貼られ、子ども達の想いが地域の方へ届く温かい機会になったのではないかと思います。

（地域おこし協力隊 上野結子）



昔あそび ミニまつり

【浦幌中】浦幌中学校の3年生は今年度1年を通して、総合的な学習の時間で「うらほろ活性化プロジェクト」に取り組んでいます。子ども達は3～4人のグループに分かれ、それぞれテーマを一つ以上決めて、浦幌町を活性化させるためのアイデアを実行しよう」と活動を進めてきました。7月13日（火）には、実際に実行する場所を訪れ見学をしたり、プロジェクトに協力してくださる地域の方にお会いに行きました。

また、このフィールドワークがきっかけとなり、中央公民館の皆さんと中学生が協力し合って、中央寿大学の特別交流会が7月30日（金）に行われました。「昔あそび ミニまつり」と題して、町内の園児や小学生、中学生が中央寿大学の皆さんと一緒に、昔遊びやボッチャによる交流をしました。



プロジェクト中間発表会

7月20日（火）には地域の大人の方をお呼びし、プロジェクトの中間発表会を行い、進捗状況や課題などについて意見交換を行いました。子ども達は今後も実際に地域に出てプロジェクトを実行できるよう、進めています。これからの活躍が楽しみです。

（地域おこし協力隊 上野結子）

総合学  
総学

うらほろ活性化  
プロジェクト

# 浦小自然体験学習 地域の大人と川遊び

【浦幌小】浦幌小学校の1年生と2年生が、7月14日（水）に留真川で自然体験学習のひとつである「夢冒険 川遊び」を行いました。川遊び体験は、地域の自然に親しむことを目的に実施されており、子ども達は川の水で遊びながら、魚や水辺の生き物を探して観察していました。今年度は昨年度と同様、新型コロナウイルス感染症対策のため、1・2年生で時間をずらして実施されました。

川遊びには地域の大人の方皆さんも参加し、子ども達と一緒に遊んだり、トイレや着替えのサポートをしてくださ



大人も子どもも全力で川遊び！

ました。なかには、水鉄砲をもった子ども達に追いかけられ元気に走り回っている方もあり、全身ずぶ濡れになりながらも楽しそうでした。

小学校に戻った後は、一緒に遊んだ地域のみなさんと「ちいさな街のパン屋さん」から提供されたランチボックスを食べながら、交流しました。子ども達は今回の川遊びを通して、全身で浦幌町の自然を感じる事ができたと思います。これからも、ふるさとである浦幌町の豊かな自然を体感して、のびのびと元気に育ってほしいです。



地域の若者とお昼ごはんを食べながら交流

（地域おこし協力隊 上野結子）

## 浦中遠足 常室地区までウォーキング！

【浦幌中】7月15日（木）に、浦幌中学校の1年生が遠足で、学校から歩いて常室地区へ行きました。当日は天候に恵まれ気温も高かったため、こまめに休憩や水分を取りながら、TOKOMUROLabを目指しました。子ども達は歩きながら街並みや畑



常室地区まで歩くぞ！



デジタル森林浴で疲れを癒していました

を眺め、浦幌の歴史や農業について会話する様子が見られました。また、今回の遠足だけの特別なワークショップで使う石を探して、ひとり2つ手のひらサイズの石を拾っていました。

TOKOMUROLab到着後は、「うらほろパーク浦幌」でデジタル森林浴をして疲れを癒したり、常室川で石を拾ったり、鶏小屋に入って鶏に触ってみたりしていました。お昼は、体育館で輪になって、友達と楽しそうにお弁当を食べました。午後は、地域おこし協力隊の鹿戸麻衣



拾った石で作品作り

子さんが講師となり、拾った石に特殊な絵の具を塗って作品を作るワークショップが行われました。子ども達はじっくり石と向き合い、観察をしたあとで、好きな色や直感で選んだ色を思い思いに塗っていました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、子ども達がさまざまな体験をする機会が少ない中、友だちと一緒に運動して楽しく学習をしている様子を見て、大人も元気をもらえるのではないかと感じました。

（地域おこし協力隊 上野結子）